

平成13年度 文学部 授業計画表[syllabus]

地3選

科目名	生物地理学	4単位	(ふりがな)	いそ	がい	たつ	ひろ
(英文名)	Biogeography	担当者	磯	谷	達	宏	
<p>授業のねらいと概要: 生物地理学は、地理学と生物学(生態学、分類学、進化学など)とにまたがるきわめて広範な領域である。この授業では、生物地理学の中でも陸上植物の集団に関する分野(植生地理学)を中心に扱う。具体的には植生の諸概念とさまざまな調査法スケール論、主要な植生類型とその分布・構造・動態・成因・歴史などについて概説することにより植物集団を地理学的・生態学的に把握する力を養うことをおもな目的とする。また、動物の生態地理や自然保護・緑地計画についても言及する。必要な関連分野(植物学、生態学など)についての知識は適宜、説明していく。前期・後期とも試験を行うほか、野外での観察結果を記したレポートの提出も求める。</p>							
<p>教科書と参考図書: 特定の教科書は用いない。参考書はその都度指定する。</p>							
<p>評価法: 前期試験(有り):35%, 後期試験(有り):35%, レポート(有り):20%のほか、出席:10%も含めて総合的に評価する。</p>							

【授業計画】

回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備	回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備
第1回	はじめに —生物地理学の世界—	第16回	日本の動物地理(その2) —鳥類と昆虫類—
第2回	高等植物の分類・地理と植物区系の概要	第17回	日本の草原(その1) —草原の分布と生態の概要—
第3回	植生に関する諸概念	第18回	日本の草原(その2) —海岸と都市の草原—
第4回	植生の調査・研究方法 —植生の研究方法を中心に—	第19回	植生動態と植生地理
第5回	世界の植生帯 —特に熱帯雨林域の植生について—	第20回	関東地方の植生地理(その1) —植生史・原植生・自然植生—
第6回	日本の植生帯	第21回	関東地方の植生地理(その2) —現存植生—
第7回	日本の常緑広葉樹林帯(その1) 植生帯の下位区分、暖温帯北部の植生	第22回	自然保護と生物地理学
第8回	日本の常緑広葉樹林帯(その2) 暖温帯南部と亜熱帯の植生	第23回	緑地計画と生物地理学
第9回	日本の夏緑広葉樹林帯	第24回	緑地計画コンクール
第10回	日本の針葉樹林帯	第25回	水域の生物地理
第11回	日本のハイマツ帯と高山帯	第26回	まとめ —生物地理学の世界—
第12回	植生地理学の視点と研究方法 —植生の分布・成因と空間スケール—	第27回	後期試験
第13回	前期試験		
第14回	前期試験の答案返却と解説、後期授業の展望		
第15回	日本の動物地理(その1) —動物地理の概要と哺乳類—		